



2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 株式会社アスコット 上場取引所 東
 コード番号 3264 URL <https://www.ascotcorp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱崎 拓実
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部マネジャー (氏名) 須貝 尚子 TEL 03-6721-0245
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績 (2020年10月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|-------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年9月期第1四半期 | 9,398 | 153.3 | 897 | 219.2 | 792 | 371.2 | 660 | 387.0 |
| 2020年9月期第1四半期 | 3,710 | 142.5 | 281 | — | 168 | — | 135 | — |

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 660百万円 (387.0%) 2020年9月期第1四半期 135百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年9月期第1四半期 | 9.47 | 9.30 |
| 2020年9月期第1四半期 | 2.30 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年9月期第1四半期 | 39,542 | 24,054 | 60.8 |
| 2020年9月期 | 32,287 | 12,394 | 38.3 |

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 24,030百万円 2020年9月期 12,370百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年9月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2021年9月期 | — | — | — | — | — |
| 2021年9月期 (予想) | — | — | — | — | — |

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は定款において第2四半期末及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2021年9月期の連結業績予想 (2020年10月1日～2021年9月30日)

2021年9月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響などにより業績予想の適切かつ合理的な見積もりが困難であることから、今回の業績予想を未定とさせていただきます。今後、適切かつ合理的な見積りが可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|--------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年9月期1Q | 129,916,662株 | 2020年9月期 | 58,948,922株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年9月期1Q | 一株 | 2020年9月期 | 一株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2021年9月期1Q | 69,748,361株 | 2020年9月期1Q | 58,948,922株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 6 |
| (追加情報) | 6 |
| (セグメント情報等) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高9,398百万円(前年同期比:5,688百万円増)、営業利益897百万円(前年同期比:616百万円増)、経常利益792百万円(前年同期比:624百万円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益660百万円(前年同期比:524百万円増)となりました。

セグメントの経営成績の概要は、以下のとおりであります。なお、各セグメントの売上高の金額は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めない数値を記載しております。

(不動産開発事業)

当第1四半期連結累計期間における不動産開発事業の売上高は9,259百万円(前年同期比:6,684百万円増)、営業利益は1,045百万円(前年同期比:833百万円増)となりました。

当社グループの不動産開発事業は、分譲マンション開発及び賃貸マンション開発並びにオフィス開発に分かれており、その売上高及び営業損益は次のとおりであります。

分譲マンション開発

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,635百万円(前年同期比:1,415百万円増)、営業損失は10百万円(前年同期:営業損失57百万円)となりました。

前第1四半期連結累計期間においては、分譲マンション1物件の一部及び戸建て1戸を売却いたしました。当第1四半期連結累計期間においては、分譲マンション2物件の一部を売却いたしました。

賃貸マンション開発

当第1四半期連結累計期間の売上高は7,622百万円(前年同期比:5,270百万円増)、営業利益は1,098百万円(前年同期比:792百万円増)となりました。

前第1四半期連結累計期間においては、7物件を売却いたしました。当第1四半期連結累計期間においては、17物件を売却いたしました。

オフィス開発

当第1四半期連結累計期間の売上高は1百万円(前年同期比:1百万円減)、営業損失は42百万円(前年同期:営業損失36百万円)となりました。

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間においては、オフィス物件の売却はありませんでしたが、開発物件において賃料収入を得ております。

(不動産ソリューション事業)

当第1四半期連結累計期間における不動産ソリューション事業の売上高は120百万円(前年同期比:991百万円減)、営業利益は28百万円(前年同期比:129百万円減)となりました。当社グループの不動産ソリューション事業は、バリューアップ事業並びに不動産コンサルティング、不動産仲介等に分かれており、その売上高及び営業損益は次のとおりであります。

バリューアップ

当第1四半期連結累計期間の売上高は72百万円(前年同期比:1,039百万円減)、営業利益は34百万円(前年同期比:135百万円減)となりました。

前第1四半期連結累計期間においては、1物件の売却をいたしました。当第1四半期連結累計期間においては物件の売却はありませんでしたが賃料収入を得ております。

不動産コンサルティング、不動産仲介、その他

当第1四半期連結累計期間の売上高は48百万円(前年同期:売上高なし)、営業損失は6百万円(前年同期:営業損失11百万円)となりました。

(その他事業)

当第1四半期連結累計期間の売上高は19百万円(前年同期比:5百万円減)、営業損失は49百万円(前年同期:営業利益1百万円)となりました。

主に、不動産賃貸収入や不動産賃貸管理業務等の手数料収入を得ております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は39,542百万円(前連結会計年度末:32,287百万円)となり、前連結会計年度末と比較して7,255百万円の増加となりました。

流動資産は30,807百万円(前連結会計年度末:26,617百万円)となり、前連結会計年度末と比較して4,190百万円の増加となりました。主な要因として、販売用不動産が3,323百万円、仕掛販売用不動産が1,835百万円それぞれ減少した一方で現金及び預金が9,619百万円増加したこと等によります。

固定資産は8,638百万円(前連結会計年度末:5,670百万円)となり、前連結会計年度末と比較して2,967百万円の増加となりました。主な要因として、投資その他の資産が2,975百万円増加したこと等によります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債は15,487百万円(前連結会計年度末:19,893百万円)となり、前連結会計年度末と比較して4,405百万円の減少となりました。

流動負債は5,877百万円(前連結会計年度末:9,565百万円)となり、前連結会計年度末と比較して3,687百万円の減少となりました。主な要因として、短期借入金が1,783百万円、1年内返済予定の長期借入金が1,642百万円減少したこと等によります。

固定負債は9,610百万円(前連結会計年度末:10,327百万円)となり、前連結会計年度末と比較して717百万円の減少となりました。主な要因として、長期借入金が707百万円減少したこと等によります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産は24,054百万円(前連結会計年度末:12,394百万円)となり、前連結会計年度末と比較して11,660百万円の増加となりました。主な要因として、資本金が5,499百万円、資本剰余金が5,499百万円それぞれ増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、現段階での適切かつ合理的な業績予想の算定が困難であるため、未定とさせていただきます。業績予想につきましては、今後算定が可能となりました時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,787 | 12,407 |
| 売掛金 | 1 | 0 |
| 販売用不動産 | 12,006 | 8,683 |
| 仕掛販売用不動産 | 11,501 | 9,666 |
| その他 | 319 | 50 |
| 流動資産合計 | 26,617 | 30,807 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 1,334 | 1,334 |
| その他(純額) | 232 | 230 |
| 有形固定資産合計 | 1,567 | 1,565 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 133 | 128 |
| その他 | 21 | 19 |
| 無形固定資産合計 | 154 | 148 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 3,948 | 6,924 |
| 投資その他の資産合計 | 3,948 | 6,924 |
| 固定資産合計 | 5,670 | 8,638 |
| 繰延資産 | | |
| 株式交付費 | — | 97 |
| 繰延資産合計 | — | 97 |
| 資産合計 | 32,287 | 39,542 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 832 | 525 |
| 短期借入金 | 2,811 | 1,027 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 5,381 | 3,739 |
| 未払法人税等 | 180 | 180 |
| 賞与引当金 | 31 | 9 |
| その他 | 327 | 395 |
| 流動負債合計 | 9,565 | 5,877 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 10,191 | 9,483 |
| 転貸損失引当金 | 3 | 3 |
| 退職給付に係る負債 | 3 | 3 |
| その他 | 129 | 119 |
| 固定負債合計 | 10,327 | 9,610 |
| 負債合計 | 19,893 | 15,487 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,367 | 10,867 |
| 資本剰余金 | 5,030 | 10,530 |
| 利益剰余金 | 1,972 | 2,632 |
| 株主資本合計 | 12,370 | 24,030 |
| 新株予約権 | 24 | 24 |
| 純資産合計 | 12,394 | 24,054 |
| 負債純資産合計 | 32,287 | 39,542 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 3,710 | 9,398 |
| 売上原価 | 3,072 | 7,776 |
| 売上総利益 | 637 | 1,622 |
| 販売費及び一般管理費 | 356 | 724 |
| 営業利益 | 281 | 897 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取保険金 | 0 | 0 |
| 補助金収入 | — | 3 |
| その他 | 0 | 1 |
| 営業外収益合計 | 1 | 5 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 69 | 73 |
| 支払手数料 | 34 | 34 |
| その他 | 10 | 2 |
| 営業外費用合計 | 114 | 110 |
| 経常利益 | 168 | 792 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 0 |
| 特別損失合計 | — | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 168 | 792 |
| 法人税等 | 32 | 132 |
| 四半期純利益 | 135 | 660 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 135 | 660 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 135 | 660 |
| 四半期包括利益 | 135 | 660 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 135 | 660 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年12月18日付で、SBIホールディングス株式会社及び森燐有限公司(Sun Ye Company Limited)から第三者割当増資の払込を受けました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が5,499百万円、資本剰余金が5,499百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が10,867百万円、資本剰余金が10,530百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

1. 株式会社THEグローバル社の株式取得の概要

当社は、2020年10月28日開催の取締役会において、株式会社THEグローバル社が実施する第三者割当増資を引受け、子会社化する事を決議し、同日付で株式引受契約を締結しました。その後、2020年12月21日に株式を取得したことに伴い、株式会社THEグローバル社は当社の連結子会社となりました。

なお、株式会社THEグローバル社の概要は以下のとおりです。

| | | |
|-----|-----------|---------------|
| (1) | 名称 | 株式会社THEグローバル社 |
| (2) | 主な事業内容 | 不動産事業 |
| (3) | 事業年度の末日 | 6月30日 |
| (4) | みなし取得日 | 2020年12月31日 |
| (5) | 取得後の議決権比率 | 51.96% |

(1) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれている被取得企業の業績の期間

連結子会社である株式会社THEグローバル社の決算日は6月末日であり、連結決算日と3ヶ月異なっております。株式会社THEグローバル社のみなし取得日は2020年12月31日であるため、当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に株式会社THEグローバル社の業績は含めておりません。

2. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-------------|------------------|-------|--------------|-------|--------------|--------------------------------|
| | 不動産 開発事業 | 不動産 ソリューション事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,574 | 1,111 | 3,685 | 24 | 3,710 | — | 3,710 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | 2 | 2 | △2 | — |
| 計 | 2,574 | 1,111 | 3,685 | 26 | 3,712 | △2 | 3,710 |
| セグメント利益又は損 失(△) | 211 | 158 | 369 | 1 | 371 | △89 | 281 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△89百万円は、セグメント間取引消去0百万円と全社費用△90百万円
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年10月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-------------|------------------|-------|--------------|-------|--------------|--------------------------------|
| | 不動産 開発事業 | 不動産 ソリューション事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,259 | 120 | 9,379 | 19 | 9,398 | — | 9,398 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | 15 | 15 | △15 | — |
| 計 | 9,259 | 120 | 9,379 | 34 | 9,414 | △15 | 9,398 |
| セグメント利益又は損 失(△) | 1,045 | 28 | 1,074 | △49 | 1,025 | △127 | 897 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△127百万円は、セグメント間取引消去0百万円と全社費用△127百万
円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。